

2016年7月26日

障害者入所施設で起こった悲惨な事件について

きょうされん常任理事会

本日未明、神奈川県相模原市の障害者入所施設で起こった悲惨な事件は、日本各地に大きなショックをもたらしました。とりわけ障害のある当事者や家族、関係者の受けた衝撃、そして不安や悲しみは言葉であらわすことができません。

なにより、犠牲となった障害のある当事者、そのご家族に哀悼の意を表するとともに、負傷した方たちの一日も早い回復を祈ります。ならびに、同施設で事件に遭遇した方たちの心の傷が時間をかけながら癒されることを切に願います。

容疑者の卑劣な行為は、いかなる理由があるにせよ決して許すことはできません。一方で、なぜこのような事件が障害者入所施設で起こってしまったのか、戸惑いと疑念が晴れません。こうした事件を二度とくり返さないためにも、事件の背景や真相が究明されることを願います。

なお、報道によると容疑者には入院歴があったとされていますが、今後、精神障害に対する誤った認識や差別が助長されないよう、各機関には慎重な対応を求めます。

最後に、本事件の報道に触れて、全国の障害のある当事者、その家族、関係者には動揺と不安が広がっています。障害のある当事者と家族のみなさんには、できるかぎり冷静さを失うことなく、普段どおりの生活を送られることを呼びかけます。あわせて、関係者のみなさんには、障害のある人とその家族の気持ちに寄りそい、個々に応じた特別な支援・援助を行なっていくことを呼びかけます。